

## 着任のあいさつ

不易流行という熟語があります。「いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも、新しく変化を重ねているものを取り入れていくこと」という意味です。由来は江戸中期の俳人「松尾芭蕉」の「去来抄（きょらいしょう）」にある俳諧理念から来ているそうです。「昨年と全く同じで変えないのは後退と同じ」という人もいます。世の中には変わらざるもの、変えるべきものがあるようです。公民館の不易について考えると、やはり地区民が「集い、語らい、学ぶ」場の拠点ということだと思います。流行は刻一刻と変わっていく生活様式や世界情勢に伴う組織や会の在り方、働き方へのより良き改革ではないかと思います。館長就任にあたり、「不易流行」を頭に入れ、みなさんとより良き公民館となるよう尽力したいと思います。ご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。

西浦 日出夫